

ユースフル労働統計

労働統計加工指標集



2018



独立行政法人 労働政策研究・研修機構
The Japan Institute for Labour Policy and Training

ユースフル労働統計 労働統計加工指標集

2018

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

はじめに

『ユースフル労働統計－労働統計加工指標集－』は、既存の労働統計から新しい統計指標を計算する方法と結果を紹介するものです。労働投入量指数や労働生産性指数、賃金コスト指数、労働分配率、生涯賃金をはじめとして、全部で55の指標があります。

統計をうまく組み合わせ加工することで、表面には現れない事実が明らかになるような、よりの確で有用な指標を作ることができます。従来から政府の白書等でも、既存の統計を組み合わせた様々な経済分析が行われています。本書で取り上げる手法は、そこで採用された分析手法に基づくもの、或いはそれらをヒントに自主開発したものです。

雇用、失業等の労働問題を正しく認識し、検討するためには、統計を多面的にみるのが重要であることは言うまでもありません。

また、「統計改革の基本方針」（経済財政諮問会議決定）に基づいて統計改革推進会議が設置され、その目的の一つに政府全体におけるEBPM（証拠に基づく政策立案）の定着が掲げられています。そして、政策立案についてはより統計的な証拠が求められるようになってきましたが、本書のような分析手法を活用することによって単体の統計では得られなかった有益な情報を得ることができ、EBPMの観点からも役立つことが期待されます。

本書が、労働問題に関わる多くの方々に幅広く活用され、お役に立てれば幸いです。

2018年11月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
調査部統計解析担当部長
井嶋 俊幸